

令和7年度12月補正予算(緊急経済対策) (案)

令和7年12月11日
財務部 財政課

兵庫県 令和7年度12月補正予算（緊急経済対策）全体像

補正予算規模 **918.8 億円**

国の総合経済対策の決定を受け、経済対策事業効果の早期発現を促進するため、新たに配分される物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金等を活用して、制度内容が判明している事業に速やかに対応し、**長引く物価高騰の影響を受ける県民生活を下支え**する必要がある

また、**養殖マガキの不漁やインターネット人権侵害の防止、ナガエツルノゲイトウの緊急防除**といった9月補正予算編成後に生じた新たな財政需要に対応するため、令和7年度12月補正予算（緊急経済対策）を編成

01 県民生活の安定化に向けた支援 **340.1 億円**

- (1)足元の物価高への対応
- (2)賃上げ環境の整備
- (3)播磨の養殖マガキの不漁に対する応援パッケージ
- (4)インターネット人権侵害の防止

02 社会基盤の充実・強化 **578.7 億円**

- (1)防災・減災、国土強靭化の推進
- (2)ナガエツルノゲイトウ被害への対応

施策体系別事業一覧

(単位：百万円)

事業名	金額	国庫		特定	起債	一般
		通常補助	重点交付金			
1 県民生活の安定化に向けた支援	34,005	17,861	15,860	4	0	280
(1)足元の物価高への対応	15,839	0	15,839	0	0	0
ひょうご家計応援キャンペーン「はばタンPay+」第5弾の実施	10,285	0	10,285	0	0	0
LPガス販売事業者を通じた利用者負担軽減	536	0	536	0	0	0
特別高圧電力を利用する中小企業等への支援	211	0	211	0	0	0
地場産業等LPガス価格高騰対策	13	0	13	0	0	0
社会福祉施設等における光熱費等高騰対策	1,039	0	1,039	0	0	0
私立学校等における光熱費等高騰対策	302	0	302	0	0	0
医療機関等における光熱費等高騰対策	2,804	0	2,804	0	0	0
燃料油価格高騰に対する公共交通等事業者への支援	575	0	575	0	0	0
粗飼料価格高騰に対する酪農家への支援	74	0	74	0	0	0
(2)賃上げ環境の整備	18,138	17,861	0	0	0	277
医療・介護等支援パッケージへの対応	18,138	17,861	0	0	0	277
(3)播磨の養殖マガキの不漁に対する応援パッケージ	13	0	6	4	0	3
養殖業者の資金繰りの緊急支援（一般会計から特別会計へ繰出）	1	0	0	0	0	1
養殖業者の資金繰りの緊急支援（農林水産資金特別会計）	1	0	0	1	0	0
生産管理手法等の検討に向けた緊急モニタリング	2	0	0	0	0	2
産地で取り組むへい死対策支援	6	0	6	0	0	0
西播磨観光コンテンツの磨き上げ	3	0	0	3	0	0
(4)インターネット人権侵害の防止	15	0	15	0	0	0
インターネット人権侵害防止対策	15	0	15	0	0	0

施策体系別事業一覧

(単位：百万円)

事業名	金額	国庫		特定	起債	一般
		通常補助	重点交付金			
2 社会基盤の充実・強化	57,878	27,809	54	1,868	28,147	0
(1)防災・減災、国土強靭化の推進	57,824	27,809	0	1,868	28,147	0
防災・減災、国土強靭化の推進	51,343	23,999	0	1,340	26,004	0
防災・減災、国土強靭化の推進（公営企業会計）	6,481	3,810	0	528	2,143	0
(2)ナガエツルノゲイトウ被害への対応	54	0	54	0	0	0
ナガエツルノゲイトウ緊急防除対策	54	0	54	0	0	0
合計	91,883	45,670	15,914	1,872	28,147	280
一般会計	85,401	41,860	15,914	1,343	26,004	280
特別会計	1	0	0	1	0	0
公営企業会計	6,481	3,810	0	528	2,143	0

足元の物価高への対応



■ひょうご家計応援キャンペーン

「はばタンPay+」第5弾 の実施：102.9億円

- ▶ 長期化する物価高騰の影響を受ける県民の家計を応援し、個人消費の下支えをするため、「はばタンPay+」第5弾（一般枠）を実施

第5弾キャンペーン概要	
対象者	すべての県民
販売単価	一口7,500円分を5,000円で販売
プレミアム率	50%
申込上限	1人あたり4口
申込期間	R8.3月下旬～R8.4月中旬（予定）
利用期間	R8.4月下旬～R8.7月下旬（予定）

※実施時期は、現在実施している第4弾（利用期間：R7.12.19～R8.2.28）後の3月下旬に申込受付を開始し、4月下旬の利用開始を予定

足元の物価高への対応

国の電気・ガス利用者への支援(R8.1月～3月分)に呼応し、国支援の対象とならない
LPガス利用業者や特別高圧電力を受電する中小企業等の負担軽減対策(3ヶ月相当)を実施

■LPガス販売事業者を通じた利用者負担軽減：5.4億円

- 国支援の対象外となるLPガス利用者（約473,000契約）に対し、販売事業者を通じ、
1契約あたり1,050円の料金軽減対策を実施

■特別高圧電力を利用する中小企業等への支援：2.1億円

- 国の高圧電力利用事業者に対する支援に準じ、**特別高圧電力で受電する県内中小企業等への支援を実施**
 - ・対象 特別高圧電力で受電する県内中小企業等
 - ・支援単価 R8.1月、2月:2.3円/kWh、R8.3月:0.8円/kWh（国の高圧電力に対する支援単価並）

■地場産業等LPガス価格高騰対策：1,300万円

- LPガスの使用料について、本県地場産業の中でも、製造コストに占める割合が特に高い業種の事業者に対して、**LPガス価格高騰に対する支援を実施**
 - ・対象業種 粘土かわら製造業、陶磁器・同関連製品製造業（淡路瓦、丹波立杭焼等）
 - ・支援金 LPガス使用量に応じ、1.5万円～最大27万円

足元の物価高への対応

■社会福祉施設等における光熱費等高騰対策：10.4億円

- 物価高騰等の影響を受けている社会福祉施設等に対して、**光熱費や食糧費等の上昇分を支援するため、一時支援金を支給**

○対象施設

・高齢者施設：3.3億円

特別養護老人ホーム等入所施設、訪問・通所サービス事業所 等（約5,000施設）

・障害者施設：4.6億円

障害者支援施設等入所施設、訪問・通所サービス事業所 等（約3,000施設）

・保育施設等：2.0億円

私立保育所・認定こども園、放課後児童クラブ 等（約800施設）

・児童養護施設等：0.4億円

児童養護施設、母子生活支援施設、保護施設 等（約200施設）

・こども食堂：700万円

こども食堂（約300施設）

※いずれも、県所管分を対象

○支援単価 施設区分（入所・通所・訪問）、定員等に応じて段階的に設定

※定員30～39人の特別養護老人ホーム約15万円・障害者支援施設 約78万円
保育所 約13万円 等

足元の物価高への対応

■私立学校等における光熱費等高騰対策：3.0億円

- 光熱費・食費等の高騰による**保護者負担の増加を抑制するため、一時支援金を支給**
 - ・**対象施設** 私立幼稚園、小・中・高等学校、専修・各種学校（約400施設）
 - ・**支援単価** 定員規模に応じて段階的に設定
※定員100人の私立幼稚園 約38万円、定員600人の私立高等学校 約223万円 等

■医療機関等における光熱費等高騰対策：28.1億円

- 物価高騰等の影響を受けている医療機関等に対して、**光熱費・食費の上昇分を支援するため、一時支援金を支給**
 - ・**対象施設** 病院、診療所、歯科診療所、助産所、訪問看護ステーション、薬局、施術所 等（約20,000施設）
 - ・**支援単価** 有床施設 29,000円/床、無床施設 43,000円/施設

■燃料油価格高騰に対する公共交通等事業者への支援：5.8億円

- 燃油価格高騰の影響を受ける公共交通等事業者（**路線バス、地域鉄道、生活航路、タクシー、トラック**）の負担の増加を抑制するため、**一時支援金を支給**

■粗飼料価格高騰に対する酪農家への支援：7,400万円

- 輸入価格の高止まりに伴う粗飼料費用の増による経営悪化を抑制するため、**県内酪農家に一時支援金を支給**

医療・介護等支援パッケージへの対応（賃上げ環境の整備）

医療機関や薬局、介護施設等における経営の改善及び従業員の処遇改善につなげるため、賃上げや物価上昇に適切に対応する報酬改定の効果を前倒しする「**医療・介護支援パッケージ**」を緊急措置

■医療分野における賃上げ・物価上昇に対する支援：35.1億円

- **物価を上回る賃上げの実現（処遇改善）に向けた支援**や、診療に必要な経費に係る物価上昇への対策経費を支援

- ・**対象** 有床診療所、医科無床診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション
- ・**支援単価** 病床数、施設区分に応じて設定
※有床診療所：賃金7.2万円/床、物価1.3万円/床、合計8.5万円/床 等

■介護・障害分野における賃上げ・職場環境改善支援：124.6億円

- 介護・障害福祉サービス提供に必要な人材確保のため、**介護・障害分野の職員の賃上げ・職場改善を支援**

- ・**実施内容** （介護・障害分野）①従事者に対する処遇改善
(介護分野) ②生産性向上や協働化、③職場環境改善
に取り組む事業者を支援
- ・**支援単価** R7.12～R8.5の賃上げ相当額を支援
①6万円/人、②3万円/人、③2.4万円

医療・介護等支援パッケージへの対応（賃上げ環境の整備）

■介護事業所等に対するサービス継続支援：11.1億円

▶ 物価上昇の影響がある中でも介護事業所・施設が必要な介護サービスを円滑に継続できるよう、将来的に必要となる**設備・備品購入費用等を支援**

- ・**対象** 長距離移動が求められる訪問系サービス 等
- ・**対象経費** 訪問・送迎など移動に必要となる経費、大規模災害時の避難先に想定される介護事業所・施設の必要な設備・備品等の購入費用 等
- ・**補助上限** 訪問介護（延べ訪問回数：200回以下）30万円/事業者 等

■介護施設等に対するサービス継続支援：10.7億円

▶ 物価上昇の影響がある中でも介護施設が食事提供サービスを円滑に継続できるよう、**食糧費等の購入費用等を支援**

- ・**対象** 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院、短期入所生活介護、養護老人ホーム、軽費老人ホーム
- ・**対象経費** 食材料費
- ・**補助上限** 1.8万円/人



播磨の養殖マガキの不漁に対する応援パッケージ

今年の養殖マガキは10月下旬から水揚げが開始されたが、**県内のほぼ全地区で多くの養殖マガキがへい死**

→ **生産者の経営支援と観光誘客支援**の両面から必要な対策を実施



正常に成長した養殖マガキ(例年)　へい死した養殖マガキ

播磨の養殖マガキの不漁に対する応援パッケージ

1 生産者の経営支援

(1) 養殖業者の資金繰りの緊急支援

(2) 生産管理手法等の検討に向けた緊急モニタリング

(3) 産地で取り組むへい死対策支援

2 観光誘客支援

(1) 西播磨観光コンテンツの磨き上げ

(2) 西播磨地域への重点的なツアー造成

播磨の養殖マガキの不漁に対する応援パッケージ

1 生産者の経営支援

■ (1)養殖業者の資金繰りの緊急支援：100万円※

- ▶ 豊かな海づくり資金（災害対応資金）の償還期限延長、融資限度額の引上げ、無利子化により、
養殖業者の資金繰りを緊急的に支援

※R7年度の無利子化にかかる予算（R8～R10年度は、約1,000万円/年を想定）

区分		通常	拡充
償還期限		5年以内	7年以内
融資 限度額	個人	5百万円	10百万円
	法人	10百万円	20百万円
貸付利率		1.35%	1～3年目 無利子

※利子補給の負担割合 通常：県1/2、市町1/2 拡充：県2/3、市町1/3

※融資機関：なぎさ信用漁業協同組合連合会

■ (2)生産管理手法等の検討に向けた緊急モニタリング：200万円

- ▶ 養殖マガキの大量へい死の影響把握や対策技術の確立に向け、**海域調査**や**養殖マガキの生育状況、生産量の把握**などのモニタリングを緊急的に実施



■ (3)产地で取り組むへい死対策支援：600万円

- ▶ 被害を受けた**漁業協同組合**が実施する生産・販売対策を支援

- ・**対象経費** 次期の生産に向けた種苗の確保等に要する費用
養殖マガキの販売促進費やPR費など、風評被害対策に要する費用
代替魚種（冬季に漁獲されるカレイ類など）の販売促進や新商品開発に用いる費用 等
- ・**対象上限** 100万円/漁業協同組合

播磨の養殖マガキの不漁に対する応援パッケージ

2 観光誘客支援 ~西播磨地域応援！観光誘客キャンペーン~

■ (1)西播磨観光コンテンツの磨き上げ：300万円

▶ 西播磨のフィールド パビリオン等の**観光コンテンツを磨き上げ、今後のツアーアイテム造成につなげる**ことで誘客を促進

- ① FPプロデューサー等に対するブラッシュアップセミナー
 - ② 専門家によるコンサルティング・現地指導
 - ③ 旅行会社等を対象としたモニターツアー
 - ④ メディアを活用した誘客プロモーション
- ➡ 育てたコンテンツをツアーアイテムに繋げ、誘客の基盤を強化



ふるさとひょうご寄附金活用

■ (2)西播磨地域への重点的なツアーアイテム造成：〔9月補正予算：1.0億円 ※2025大阪・関西万博後の継続した誘客促進〕

▶ 9月補正予算に計上した各事業において、**重点的に西播磨へのツアーアイテム造成**し、冬季の誘客を促進

- ① ひょうご五国周遊ツアーアイテム造成事業（宿泊）
- ② 首都圏を対象とした誘客キャンペーン（宿泊）
 - ・**西播磨に特化したツアーアイテム造成**を旅行会社に依頼[FP活用]
 - ・旅行商品のクーポンに**西播磨地域優先枠**を設定
- ③ 観光型MaaSを活用した周遊促進（日帰り）
 - ・MaaSと連動したスマートフォン等で**西播磨のベクトルに誘導**
- ④ メディアを活用した誘客プロモーション

➡ 西播磨地域を含むツアーアイテム造成を後押し



【ツアーアイテム例】姫路城 → 龍野(FP) → 赤穂(坂越) → 相生(FP)

インターネット人権侵害の防止

■インターネット人権侵害防止対策：1,500万円

➤ インターネット上の人権侵害が深刻化している状況を踏まえ、**新たに制定する条例を踏まえた周知啓発とSNS等の利用率が高い若い世代への啓発を強化**

○条例制定を踏まえた普及啓発の実施

- ・実施内容** SNS等を活用した広告、啓発キャンペーンの実施、プロスポーツとの連携
(新) 県内大学生との連携によるネットトラブル出前講座
(県下全域の中高生を対象とし、動画を活用)

○被害者救済体制の強化

- ・実施内容** 相談員等の資質向上（弁護士・臨床心理士等による事例学習会等の実施）
関係機関との連携強化

（参考：県の相談体制）

区分	時間	場所	内容
専門相談員	毎週月～金曜 9時～17時	県人権啓発 協会内 (のじぎく会館)	人権侵害に係る相談全般、専門相談機関の紹介等
弁護士 「ネット上の誹謗中傷等に関する弁護士相談窓口」	毎週木曜 15時～17時 毎月第3日曜 14時～17時		SNS上の誹謗中傷等に係る情報開示請求方法や訴訟に関する助言等 ※電話又は対面

防災・減災、国土強靭化の推進

■防災・減災、国土強靭化の推進：578.2億円

➤ 国の経済対策補正を踏まえた社会基盤整備の充実・強化を図り、事業効果の早期発現を推進

工種	主な箇所及び事業内容	工種	主な箇所及び事業内容
道路	国道178号 浜坂道路Ⅱ期(新温泉町) [道路改良工等] 国道178号 竹野道路(豊岡市) [橋梁下部工等] 都市計画道路 尼崎伊丹線(尼崎市) [道路改良工等]	農業農村	入野2期地区(淡路市) [農地整備]
河川	新川・東川(西宮市) [統合排水機場整備]	造林	宍粟市他 [間伐等]
砂防	ウバガ谷川(宍粟市) [砂防堰堤整備]	林道	大畠(神河町) [林道開設]
海岸・港湾	北淡海岸(淡路市) [高潮対策]	治山	本郷(丹波篠山市) [法枠工等]
都市公園	甲山森林公园(西宮市) [木橋更新]	漁港	沼島漁港(南あわじ市) [水門整備]
区画整理	英賀保駅周辺地区(姫路市) [道路整備]	流域下水・下水汚泥	兵庫東流域下水汚泥広域処理場(尼崎市) 武庫川下流浄化センター(尼崎市) [設備改築工事等] ※公営企業会計(流域下水道事業会計)

ナガエツルノゲイトウ被害への対応

■ナガエツルノゲイトウ緊急防除対策：5,400万円

- 特定外来生物対策本部地域部会での検討結果も踏まえ、河川から農地への侵入防止や農地から他所への拡散防止など、**直ちに対策が必要な箇所について緊急防除を実施**

○河川における緊急防除

- 実施内容 遮光シート敷設、河川内の抜き取り
- 対象箇所 瀬戸川（明石市）
西川、権現川（加古川市）
新仏池（稻美町）
喜瀬川（加古川市、稻美町、播磨町）



遮光シート

○農地における緊急防除

- 実施内容 農地内に除草剤散布
- 対象箇所 西脇市



抜き取り



**Hyogo
Prefecture**